

## 上士幌町から新たに記録されたトンボ

須田 修<sup>1)</sup>

### First records of Odonata from Kamishihoro, Hokkaido

Osamu SUDA<sup>1)</sup>

#### はじめに

上士幌町では現在までに10科37種のトンボが記録されている(須田 2002, 2004)。筆者は2010年の調査で新たに3種の未記録種を記録したので報告する。

#### 採集記録

Lestidae アオイトトンボ科

##### 1 *Lestes temporalis* Selys

オオアオイトトンボ

上士幌：5♂4♀ 2-IX-2010

ぬかびら源泉郷：2♂ 7-IX-2010

Corduliidae エゾトンボ科

##### 2 *Somatochlora viridiaenea* (Uhler)

エゾトンボ

ぬかびら源泉郷：3♀ 19-VII-2010

Libellulidae トンボ科

##### 3 *Sympetrum baccha matutinum* Ris

コノシメトンボ

ぬかびら源泉郷：1♀ 29-VIII-2010, 1♀ 30-VIII-

2010, 1♂ 31-VIII-2010, 4♂2♀ 4-IX-2010

#### 結果と考察

今回、上士幌町から3科3種のトンボが新たに記

録されたことにより、上士幌町から記録されたトンボは10科40種となった。

オオアオイトトンボは、北海道では主に道南と道央から記録があるが産地は限られ、その他の地域では稀である。北海道東部ではわずかに、釧路支庁管内の釧路市阿寒町の釧路市動物園(石田 2002, 佐々木 2002, 飯島 2002)、同じく釧路市阿寒町の阿寒自然休養村(佐々木 2008, 2009)、十勝支庁管内の足寄町上足寄太(飯島 2002)、網走支庁管内の津別町(生方 2010)から記録されているにすぎない。今回、上士幌町内のいずれも人工的な池とその周辺から記録された。そのうち、音更川左岸の砂利採取跡に残された池では、夕刻、池の周辺を活発に飛翔したり、植物に止まっている個体が観察された。個体数も多く♂♀が連結しているものも多く観察された。本地域において本種が以前から生息していたかどうかについてはわからないが、これまで筆者が詳細な調査を行っていない場所であったことに加え、本種がアオイトトンボ属の中で最も出現時期が遅いことなどが原因で発見が遅れた可能性は否定できない。

エゾトンボは、北海道のほぼ全域に生息する中型のトンボで、筆者は上士幌町においてもいずれ記録されると考えていた種の一つである。今回は、林地に囲まれた草地の上空を摂食飛翔する多くの個体が観察された。

1) ひがし大雪博物館 〒080-1403 北海道河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷 Higashi Taisetsu Museum of Natural History, Nukabira-gensenkyo, Kamishihoro-cho, Hokkaido, 080-1403, Japan

コノシメトンボは、北海道のはほぼ全域から記録があるが道北や道東では産地に限られる。今回は、8月下旬から10月上旬まで、ぬかびら源泉郷で林縁の低木や橋の欄干などの人工物に止まる比較的多くの個体が観察された。

## 引用文献

- 飯島一雄, 2002. 北海道東部産オオアオイトトンボ *Lestes temporalis* Selysについて. 標茶町郷土館報告, 14: 73.
- 石田純也, 2002. 釧路市動物園・園内人工池にすみついたトンボたち. 標茶町郷土館報告, 14: 67-70.
- 佐々木誠治, 2002. 釧路管内初記録のイトトンボ. 標茶町郷土館報告, 14: 71-72.
- 佐々木誠治, 2008. 釧路市阿寒町でオオアオイトトンボを採集. 標茶町郷土館報告, 20: 57.
- 佐々木誠治, 2009. 釧路市阿寒町「阿寒自然休養村」のトンボ相. 標茶町郷土館報告, 21: 77-78.
- 須田 修, 2002. 上士幌町のトンボ相. 上士幌町ひがし大雪博物館研究報告, 24: 47-50.
- 須田 修, 2004. ひがし大雪博物館ブックレット第2集十勝地方北部・上士幌のトンボ. 12pp. 上士幌町ひがし大雪博物館.
- 生方秀紀, 2010. 津別町最上地区の山中の沼, 9月のトンボー網走支庁管内からオオアオイトトンボを記録ー. 北海道トンボ研究会会報, 20: 26-28.

## Summary

Three species of Odonata, *Lestes temporalis* Selys, *Somatochlora viridiaenea* (Uhler) and *Sympetrum baccha matutinum* Ris, were first recorded in 2010 from Kamishihoro, Hokkaido.